

2023年6月1日
auじぶん銀行株式会社

ネット銀行初！上乗せ金利なしのがん50%保障団信に 「4疾病保障」をさらに追加 ～がん100%保障団信は保障内容そのままに上乗せ金利が半分に！～

auじぶん銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石月 貴史、以下 auじぶん銀行）は、2023年7月1日から住宅ローンの団体信用生命保険（以下、団信）の引受保険会社をライフネット生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森 亮介、以下 ライフネット生命）へ変更し、さらに、団信の保障内容を拡充します。

■保障内容の拡充

auじぶん銀行の団信はこれまで、がんと診断されると住宅ローン残高が半分になるなどの「がん診断保障*1」に、すべてのケガ・病気で入院が180日以上継続した場合に住宅ローン残高が0円になる「全疾病長期入院保障*2」と、その入院期間ごとに毎月の住宅ローン返済額が0円になる「月次返済保障」を追加するなど、保障内容を拡充してきました。

今回の拡充では、さらに<がん50%保障団信><がん100%保障団信プレミアム（旧：11疾病保障団信）>に、急性心筋梗塞・脳卒中・肝疾患・腎疾患の4疾病について特定の条件（注1）に該当した場合のローン残高の保障（以下、4疾病保障）が付帯されます。これにより、ネット銀行初（注2）となる手厚い保障の提供が実現します。

■上乗せ金利の引下げ

さらに、<がん100%保障団信>については充実の保障内容はそのままに、上乗せ金利が「+年0.10%」から「+年0.05%」と、これまでの半分となります。これは、がん*1と診断確定されたときに住宅ローン残高の100%を保障するがん診断保障が付帯する団信としては、ネット銀行最低（注2）の上乗せ金利となります。

また、<がん100%保障団信プレミアム（旧：11疾病保障団信）>は「4疾病保障」などが追加され保障内容が手厚くなるだけでなく、これまで以上にご利用いただきやすいよう、上乗せ金利を「+年0.20%」から「+年0.15%」へ引下げます。

（注1）詳細は[こちら](#)よりご確認ください。

（注2）2023年5月23日時点、auじぶん銀行調べ。ネット銀行とは、住信SBIネット銀行、ソニー銀行、PayPay銀行、大和ネクスト銀行、楽天銀行、GMOあおぞらネット銀行、みんなの銀行を指します。

	ネット銀行初 ^{*3} の手厚い保障	ネット銀行最低 ^{*3} の上乗せ金利！	ネット銀行初 ^{*3} の手厚い保障
プラン名	がん50%保障団信	がん100%保障団信	がん100%保障団信 プレミアム
上乗せ金利	なし	引下げ +年0.10% ▼ +年 0.05%	引下げ +年0.20% ▼ +年 0.15%
がん診断保障 ^{*1}	住宅ローン残高 50%保障	住宅ローン残高 100%保障	住宅ローン残高 100%保障
4 疾病保障	拡充 住宅ローン残高 50%保障	—	拡充 住宅ローン残高 100%保障
全疾病 長期入院保障 ^{*2}	住宅ローン残高 100%保障		
月次返済保障	あり	拡充	あり
各種給付金	—		あり

*1 保障の対象となるがんは所定の悪性新生物をいい、皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん、上皮内新生物等は含まれません。

*2 精神障害を除きます。

*3 2023年5月23日時点、auじぶん銀行調べ。ネット銀行とは、住信SBIネット銀行、ソニー銀行、PayPay銀行、大和ネクスト銀行、楽天銀行、GMOあおぞらネット銀行、みんなの銀行を指します。

詳細は以下の特設サイトよりご確認ください。

auじぶん銀行の住宅ローンは、住宅ローン比較サービス「モグチェック」を運営する株式会社MFSが実施した「ユーザーが選ぶ本当に良い住宅ローンランキング2023」（注3）において、注目度、人気度、団信満足度の3項目で、第1位を獲得したほか、2022年 オリコン顧客満足度®調査 住宅ローンで、初の総合ランキング第1位を獲得するなど多くのお客さまにご評価いただいています。

今後も多くのお客さまの声にお応えするために、グループシナジーを生かすなど、より一層のサービス拡充を推進していきます。



(注 3) モゲチェック調べ：モゲチェックを 2022 年 1 月 1 日～2023 年 2 月 18 日の間に利用したユーザーに対して 2023 年 2 月 18 日～20 日にウェブアンケート（結果受領 906 名）を実施し、銀行の満足度（5 段階）とその理由を確認。

<https://mogecheck.jp/articles/show/6KmlbLAz4ILG4ZeoOwGj>（外部サイトにリンクします）

au フィナンシャルグループの au じぶん銀行は、2023 年 6 月に開業 15 周年を迎えます。au じぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」というブランドメッセージを掲げるとともに、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後もスマートフォンを中心とした金融サービスを提供し、“お客さまに一番身近に感じてもらえる銀行”として、お客さまやパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造していきます。

以上